OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	平成7年度意匠学関連修士論文題目一覧
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1996, 35, p. 120-124
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53218
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

平成7年度意匠学関連修士論文題目一覧（平成8年3月現在）

＊印は作品によるもの。

大阪芸術大学大学院

（芸術文化研究科芸術文化学専攻）

拡大する芸術言語についての考察～アンディ・ウォーホルを中心に～　池田　充
作品形態の構成要素に関する研究（環境デザインについて）　石川貴史
ボッティチェッリの画面構成と演劇との関連について――《聖ゼノビウスの物語》を中心に――　岩崎友明
芸術と私たちの生活（現代美術の視点から）　上田浩司
包み――人は何故包むのか――　佐々木万珠
映画とはなにか――劇場との関わりにおける考察――　武安　牧
現代テキスタイル・アートについて　館美奈子
ヘールトヘン・トート・シント・ヤンスの作品研究――『降誕図』を中心に――　田原夕美子
アントニ・タピエスの作品研究――その人体的表現を中心にして――　濱淵真弓
アール・ヌーボーが現代工芸に与えた影響について（自作を中心として）　朴　性妍
建築における「間」の研究　前田和慶
オディロン・ルドンにおける象徴概念――《シューマン讃》をめぐって――　吉田吏佐
アジアに於ける轆轤　松岡禎人
日米の写真教育，その比較と効果　吉川直哉

金沢美術工芸大学大学院

（美術工芸研究科芸術学専攻）

「桃山期輸出漆器の図様と技法――高台寺蒔絵との対比及び製作者の考察――」木内　涼

九州芸術工科大学大学院（芸術工学研究科）

（生活環境専攻）

Frank Lloyd Wright and the Japanese print - The influence of the Ukiyoe on the architecture of Frank Lloyd Wright-　Arias, Jorge Luis
都市における葬送空間に関する研究――福岡都市圏を事例として考察する――　池　潤
芸工大キャンパス空間の想起実験における被験者の問題解決と空間の想起に関する研究　市丸貴裕
大橋地区を事例とした都市の圏域と圏域構成要因に関する研究　大橋宏隆
道路網の分析と都市の空間特性に関する研究――福岡市の計画的事業によって開発された地域について――　高野　洋
チームの設計のプロセスにおける発話と思考過程に関する研究～「さいたま新都心『さいたまひろば（仮称）』企画提案競技」を事例として　七島幸之
街路のイメージに関する基礎的研究――街路のイメージと知覚の関係について――　森　敬幸
居住環境に対する評価文章から見た居住者意識に関する研究――福岡市街地を対象とした自由記述式調査と多次元尺度法による分析――　岡田　隆

3次元コンピュータグラフィックスを用いた景観シミュレーションに関する研究――心理評価を用いた静止画像とアニメーションの比較――　吉田　靖

地方における建設業の実態に関する研究――福岡県内の建設業の成立過程（前大戦まで）――　安藤慶介

A study on the role of the architect in self-help housing projects -An approach to the question of technical 'know-how' operating as a major constraint in self-help housing project-　Sanchez Eduardo

造園家ハンフリー・レプトンにおける庭園と建築との関係　赤坂慎一郎

別府市における近代の市街地と別荘地の開発　高砂　淳

ウィトルウィウスの視覚補正理論の論理的帰結としての理想的視覚距離　房前寿明

日本の近代小売店舗の成立過程に関する研究――三越・白木屋の店舗を例にして――　石橋孝司

フランク・ロイド・ライトの設計によるバルコニーに関する一考察　谷口　順

近代，現代中国における「中国的」建築に関する考察　苗　桂林

近代上海における商業地区の構造と形成過程に関する研究――旧イギリス祖界について――　李　江

Claude-Nicolas Ledoux の建築についての一考察――Ledoux の「距離点」からみた建築――　相良真吾

九州中山間地域の整備ポテンシャルに関する基礎的研究　下村　静

人々の行動からみた都心部におけるアイデンティティの創出に関する基礎的知識　結城美乃里

地方都市におけるマスタープラン的な計画に関する研究　井上陽介

住宅団地居住者の居住歴と住み替え欲求に関する研究　白　英華

農村地域における地域空間構造とその変容過程に関する研究　松原正明

福岡市臨界地域における形成過程及び臨界部と市街地との“繋がり方”に関する研究　伊藤純一

福岡市郊外における「沿道景観」の特性に関する研究　扇　輝久

臨界地域の地域特性に関する研究――福岡市と北九州市での比較を通して――　白崎香江

デザインマネージメントに関する研究――経営環境変化がデザイン機能に及ぼす影響――　川見充彦

都市内主要街路における公的サイン類の分布特性に関する研究　古賀健一

近世以降の日本における抽象化図案の変容に関する基礎的研究　山下真智子

（情報伝達専攻）

パロディの理論　リキテンスタインのポップアート作品を通した考察　宇高　忍

コンピュータグラフィックスにおける人体モデリングの方法に関する研究　青木　研

立体映像の表現とその手法に関する研究*　安達昌人

ブラジルの宗教的なイベント，シリオ2000におけるビジュアルデザインに関する研究*　Erivaldo Araujo Junior

ストリート・ファニチュア計画における地域性の解釈に関する研究　郭　明姫

モアレトポグラフィによる映像表現に関する考察*　竹石明弘

映像作品「Cross-culture communication」の制作について――ビデオ映像を利用した，留学生と日本人学生における Cross-culture communication の問題についての検討――*　Thongsuk Tanprasertsupa

ＣＧ作品「Himiko」の制作について*
松隈浩之

京都工芸繊維大学大学院
（工芸科学研究科造形工学専攻）

メディアとサブカルチャー――“キャンプ”
谷口　寛
写真と芸術に関する考察　尾崎　洋
映像メディア，装置とイメージの諸問題
有吉英太郎
明治期の児童書についての一考察――千里閣刊・小波お伽全集を中心に――　石井祥子
A. M. カッサンドルの造形理論　小原康裕
写真が持つ信憑性とその応用についての考察
菊地　巨
コラージュに関しての一考察――ピカソとマティスを中心に――　木村　望
現代衣服の源泉――シャネルとヴィオネを中心に――　田中浩樹
現代芸術と「音」に関する考察　八田　晃
楽器文化と造形に関する一考察――エレクトリック・ギター・ベースのイメージ形成と音のデザイン――　道田　健
ベン・ニコルソンの造形に関する一考察
森田麻祐子
ユーザインターフェース設計支援環境のための設計情報の統合――フィールドテストによる車載情報機器の評価方法――　今村　誠
実証的設計研究のための設計知識表現方法
武藤圭史
インターフェース設計におけるシナリオ・アプローチ　施　建隆

京都市立芸術大学大学院

（芸術学専攻）
マーティン・ジョンソン・ヒードの《ナラガンセット湾の雷雨》――アメリカ風景画の転換点――　佐藤千秋
神応寺行教律師坐像について　花村統由
越後上布――伝統と現状
Melissa M RINNE
中国変化観音図像考　荒木泰恵

（デザイン専攻）
Step モニター２台・SVHS ビデオフォーマット*　大塚和子
知覚・その写真*　豊永政史
ホテル壁画デザイン原稿「日，風，花，海」*
杜　婉清
巣（nest・beehive・cobweb）の適応力・機能・造形・構造を考察，展開した集合住宅の設計*　小山花織
コミュニティー・スペースにおける「休」装置の提案*　川畑公人
HOUSE*　中根　健
現代の一般家庭ゴミの分析とその有効利用に関する提案*　福岡　崇

神戸芸術工科大学大学院
（芸術工学研究科）

工業製品におけるデザインオリジナリティの探究　有田行男
神戸における家具製作に対する提案とその技術の収集*　浦中康博
日本における住空間と道具の相関関係に関する研究　細井広康
阪神間の郊外住宅地の形成に関する研究
小野丈晴
CGI による映像デザインとその概念的背景
金　鍾聲
危機下における情報フロー　森友令子
日本の伝統的つなぎ空間に関する研究
山崎克文

李朝の舎廊房家具 ── 家具を通してみたデザインと生活の在り方について ── 金 美英
ジョッゼッペ・テラーニの形態分析 ── 建築の透明性とは 佐藤孝行
ノイズに関する歴史的考察 塚越佳葉
フィールドワーカーのフィールドワーク 張 亭菲
農村生態系と都市近郊農村の景観に関する研究 福井 亘
生活行動と空間構成から見た「住宅集合」に関する研究 ── 中国・江蘇省・崇山鎮隆巷と用直鎮の事例を通して ── 横井信子
都市のための建築 建築のための都市 ── 阪神大震災を教訓に脱・膨張都市を目指して ──* 中村秀樹
「音の視覚」～コンピュータによる音と形態の融合 八尾里絵子
2次元におけるシンメトリーの構造をシステマティックにする symmetrical life* 河野祐子
視覚芸術における運動の概念とその展開 北市記子
現代において愛は可能なのか 自分を愛するように汝の隣人を愛せよ co-metamorphose =ゆらぎ* 木ノ下智恵子

宝塚造形芸術大学大学院
(造形研究科造形デザイン専攻)

現存しない生物の描写研究 ── 恐竜* 山崎太郎
ファッションデザイン方法論の提案* 栗本幸枝
日本人のための集合住居* 春田弘樹
ある快適な形* 三山桂子
工場のデザイン ── I・D の視点から* 安藤祐二
Minimum Vehicle For City* 傳田 真
メーカリリース品に対するニッチ市場のデザイン ── ヤマハSRを例に* 難波和規
日本人の入浴行為に関するデザインサーベイと提案* 村田浩之
瓦礫の残照* 武富香子
母子像 (陽)・(陰)* 根川菊子

兵庫教育大学大学院
(学校教育研究科)

造形としてのトリックに関する一考察 小崎 真
描画材料に関する一考察 ── 身近な素材から水性絵具を作製する試みについて ── 小谷康弘
水彩絵具の特性に関する研究 ── 透明水彩の技法からのアプローチ ── 重藤和彦
木工芸における着色剤に関する研究 島本契司
コンピュータ・グラフィックスの美術教育への利用 高木久人
伝統色彩の伝達機能について 張 述洋
線材・面材・塊材による立体表現教材の考察 ── 球の表現を通して ── 中山俊一郎
造形における「型」の考察 秦 榮一
近代日本におけるデザイン・工芸教育の研究 半田伊史
創造性を高める発想指導についての研究 山本勝彦
美術鑑賞教育の意義と方法 ── 博物館を通して ── 劉 素真

武庫川女子大学大学院
(家政学研究科被服学専攻)

ファッションストリートにおけるイメージ環境調査に関する基礎的研究 西村 篤
19世紀アメリカにおける家庭用ミシンの装飾

村瀬敬子

韓国近代化における服飾文科の変遷 ── 19世紀後半期から20世紀前半期にかけて ──

李　映秀

神戸大学大学院

（教育学研究科美術専攻）

清朝陶磁文化の最盛期に関する研究 ── 康熙，雍正，乾隆期を中心に ──

孟　白麗

入浴風景のデザイン史的研究 ── シャンプーのパッケージ・広告デザインを事例とした庶民の美的・身体感覚の変容 ──

下平薫子

絵画についての考察 ── 小出楢重にみる日本における絵画の位置 ──

高寺めぐみ

木村素衛研究『表現愛』の基本的精神とは何か

戸川眞理子

モホリ＝ナギによる空間造形の構想 ── 表現形式としての「光」の発見を手がかりとして ──

岡本祥一